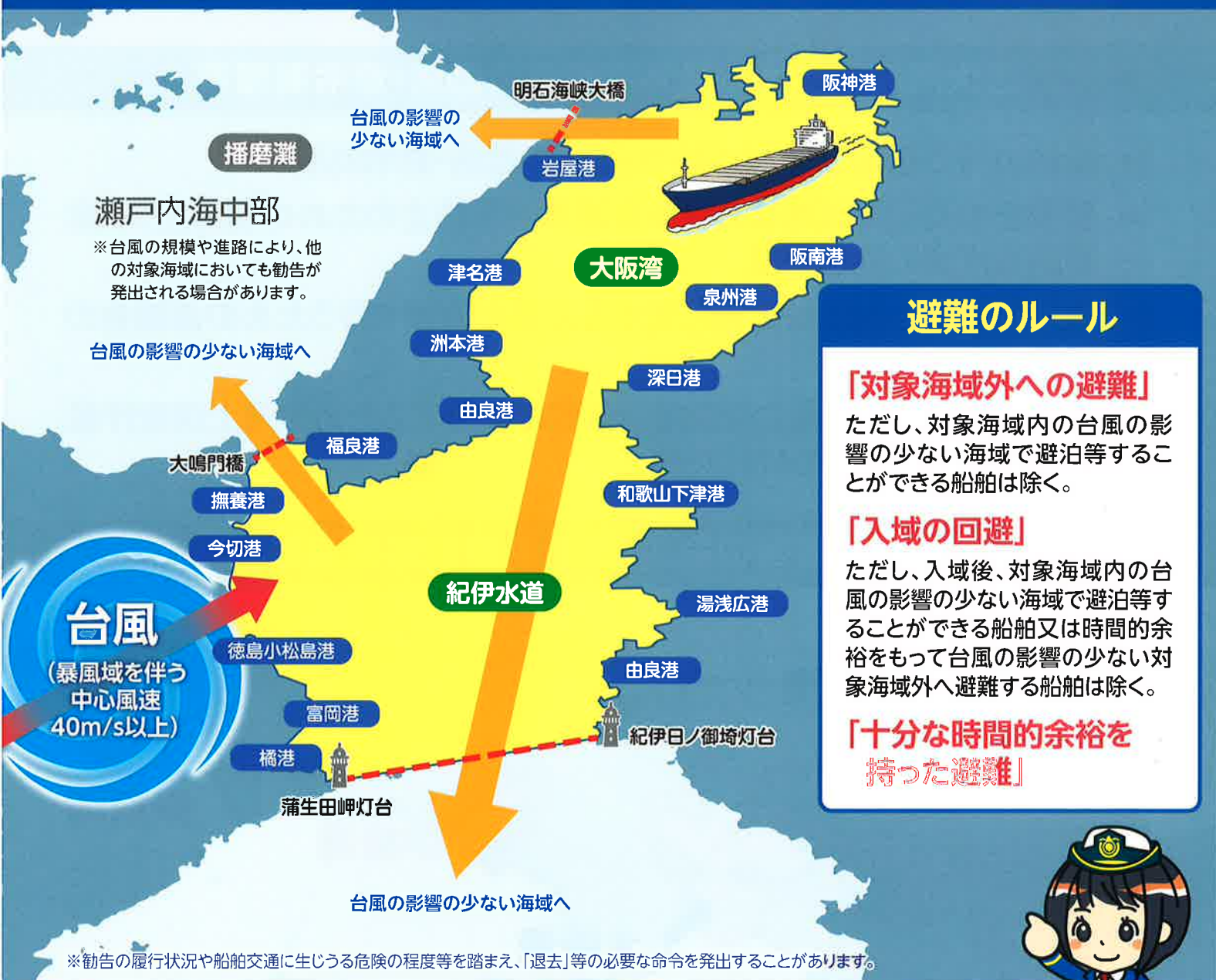


大阪湾・紀伊水道における湾外等避難のルール

第五管区海上保安本部では、勢力の強い台風による異常な気象・海象が予想される場合、海上交通安全法の規定に基づき、大阪湾(紀伊水道を含む)外の台風の影響の少ない海域への避難等の勧告を発出します。

ルールの概要と対象海域



「対象海域外への避難」及び「入域の回避」の対象船舶

■ 長さ200m以上

客船、フェリー、貨物船

■ 長さ160m以上

自動車運搬専用船、コンテナ船、ガスタンカー、タンカー

■ 総トン数5万トン以上の危険物船

(液化ガス船を除く)

■ 総トン数2万5千トン以上の液化ガス船

ただし、以下に該当する船舶は対象外です。

● 定期航路事業に従事する内航船舶(内航定期旅客船・内航RORO船等)

● 「平水」、「沿海」又は「限定近海」の航行区域を有する内航船舶

※対象船舶以外の船舶においても、安全に避難できる海域に避難しようとする船舶は、十分な時間的余裕をもって避難を開始してください。

海難防止イメージキャラクター
ハルちゃん



台風等の異常な気象・海象が予想される場合等において
走錨等に起因する事故防止に万全を期すため

湾外避難等の勧告・命令に関する制度等を創設

「海上交通安全法等の一部を改正する法律」令和3年7月1日施行

三大湾等における湾外避難等の勧告・命令制度等

- 船舶の湾外避難、湾内の錨泊制限等の勧告・命令制度
- 重要施設周辺海域等における走錨事故等防止のための情報提供、危険回避措置の勧告制度
- 湾外避難等の円滑な実施に関する必要な協議を行うための協議会の設置
- 湾内全域からの船舶の避難を一体的に実施するための海上保安庁長官による港長権限の代行制度

湾外避難等の勧告・命令制度の対象海域



- 東京湾、伊勢湾及び瀬戸内海(大阪湾・紀伊水道を含む)を対象
- 瀬戸内海は3つの海域に分けて運用されます

問合せ先



第五管区海上保安本部
交通部航行安全課
電話 078-391-6551



走錨事故防止
ポータルサイト

走錨事故防止に役立つ
以下のような情報を掲載しています。

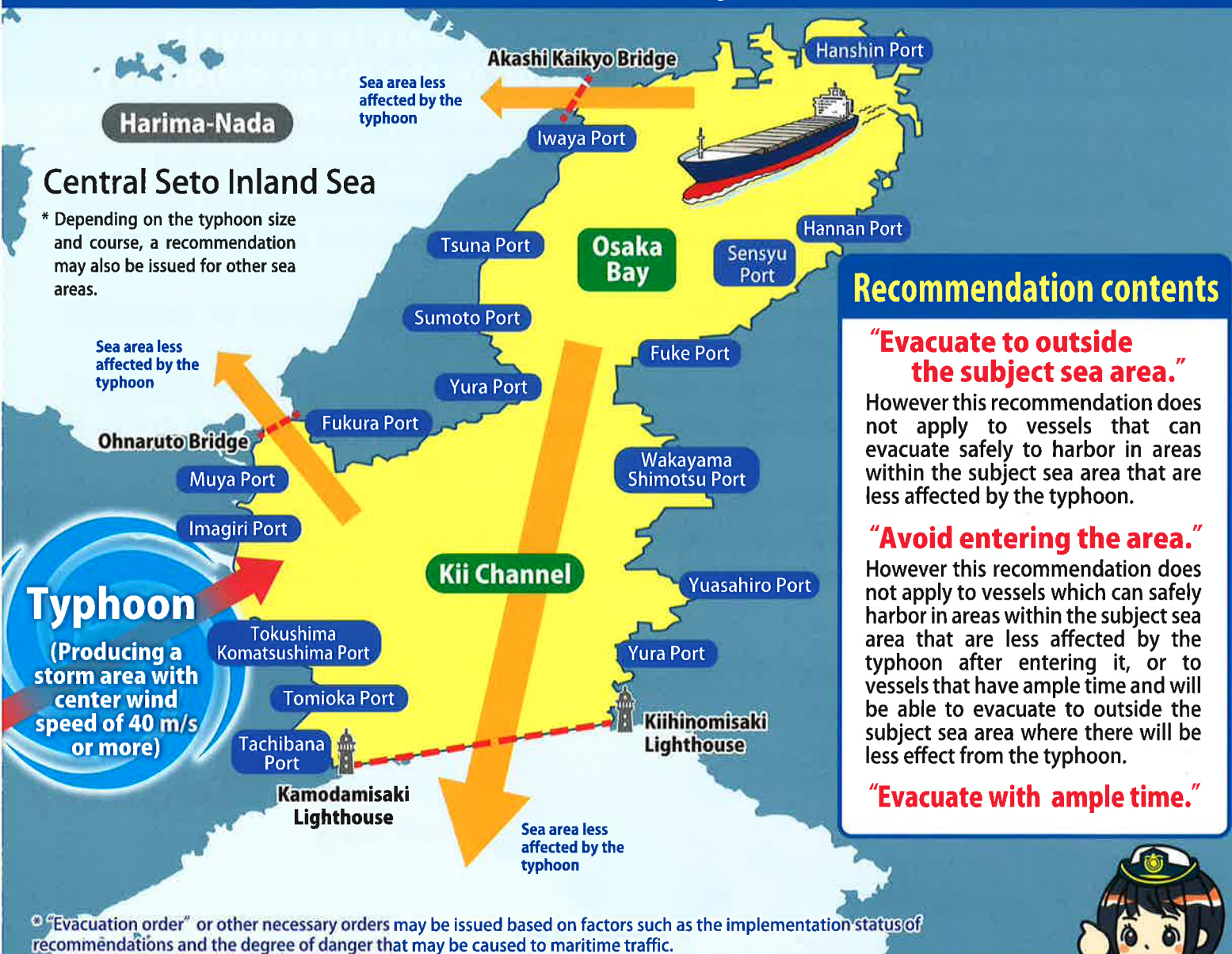
- 台風進路図、外洋波浪予想図
- 東京湾、伊勢湾、瀬戸内海の錨泊船舶の状況図
- 灯台等で観測した風向、風速等に関する情報
- 投揚錨作業と事故防止、台風を錨泊避航した状況図、船員教育に役立つ動画情報

(2021年7月作成)

Rules for Evacuation to Outside Osaka Bay and the Kii Channel

When extreme weather or sea conditions are expected as a result of an extremely strong typhoon, a recommendation will be given to evacuate to a sea area outside Osaka Bay (including the Kii Channel) that is less affected by the typhoon based on the Maritime Traffic Safety Law by the 5th Regional Coast Guard Headquarters.

Overview of rules and subject sea areas



Vessels subject to the “Evacuate to outside the subject sea area” and “Avoid entering” recommendations

- Length 200 meters or more
Passenger vessels, Ferries, Cargo vessels
- Length 160 meters or more
Pure car carriers, Container vessels, Gas tankers, Tankers
- Vessels carrying hazardous materials and with 50,000 gross tons or more
(except for liquefied gas transport vessels)
- Liquefied gas transport vessels with 25,000 gross tons or more

However the following vessels are not subject to the recommendation.

- Coastal vessels navigating regular navigation routes (such as coastal ferries and coastal RORO vessels)
- Coastal vessels that navigate in “Smooth water”, “Coasting area”, or “Limited major coasting area” as navigation areas

※ Even if the vessel is not subject to the recommendation, vessels that will evacuate to a sea area where safe evacuation is possible should begin evacuating when there is still ample time.



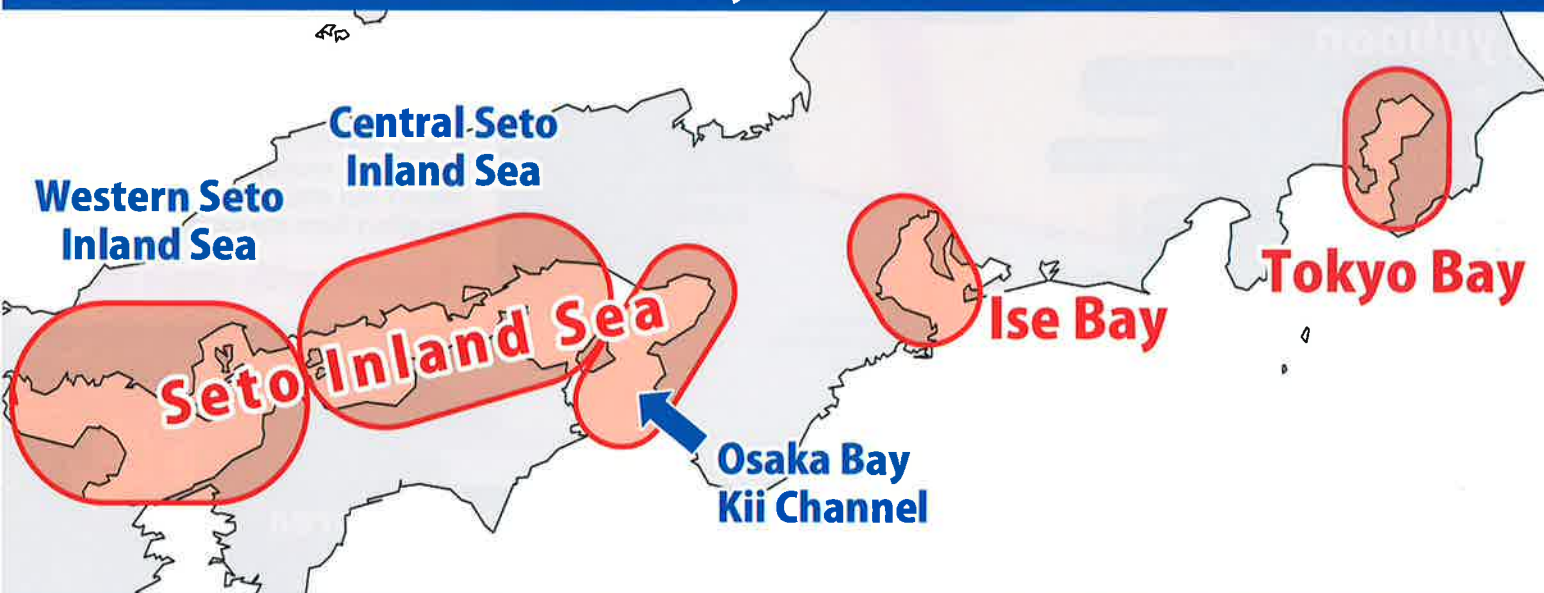
A system for recommendations and orders to evacuate bays or take other action has been established in order to take all possible measures to prevent accidents caused by dragging anchors and other causes when a typhoon or other extreme sea or weather conditions are expected.

Partial Amendment of the Maritime Traffic Safety law : To come into effect as July 1, 2021.

System for recommendations and orders to evacuate to outside the bay or take other action in the three major bays

- **System for recommendations and orders instructing shipping to evacuate to outside the bay, restrict anchoring within the bay, or take other action**
- **System for providing information and issuing recommendations for measures to avoid hazards in order to prevent dragging anchors and other accidents in sea areas around important facilities**
- **Establishment of a council for necessary discussions related to smoothly evacuating to outside the bay or taking other action**
- **System for the commandant of the Japan Coast Guard to act for the Captain of the port in order to achieve complete evacuation of vessels from all areas of the bay**

Subject sea areas to recommendations and orders to evacuate to outside the bay or take other action



- Subject sea areas are **Tokyo Bay, Ise Bay, and the Seto Inland Sea** (including Osaka Bay and the Kii Channel).
- The **Seto Inland Sea** is operationally divided into three sea areas.

Contact



**Navigation Safety Div.,
Maritime Traffic Dept., 5th Regional
Coast Guard Headquarters
TEL: +81-78-391-6551**



Anchor dragging
accident prevention
portal site

This site provides the following information for preventing anchor dragging accidents.

- Typhoon course map, ocean wave forecast chart
 - Map showing conditions of vessels anchored in Tokyo Bay, Ise Bay, and Seto Inland Sea
 - Wind direction, wind speed, and other information measured by lighthouses
 - Preventing accidents in anchor handling work, map of anchorage evacuation due to typhoons, video information useful for training crew members
- (Created July 2021)

「海上交通安全法等の一部を改正する法律」について

令和3年7月1日施行

東京湾・伊勢湾・瀬戸内海（大阪湾含む）において台風等の異常な気象・海象が予想される場合、走錨等に起因する事故の防止に万全を期すため、

湾外避難・湾内の錨泊制限等を勧告・命令する制度等が創設されます。



走錨事故防止ポータルサイト

（海上保安庁交通部航行安全課）

<https://www.kaiho.mlit.go.jp/mission/kaijyoukoutsu/soubyo.html>

事故防止に役立つ以下のような情報を掲載しています。

- ・台風進路図、外洋波浪予想図
- ・東京湾、伊勢湾、瀬戸内海（大阪湾含む）の錨泊船舶の状況図
- ・灯台等で観測した風向・風速等に関する情報
- ・投揚錨作業と事故防止、台風を錨泊避航した状況等、船員教育に役立つ動画情報
- ・走錨事故防止ガイドライン

等



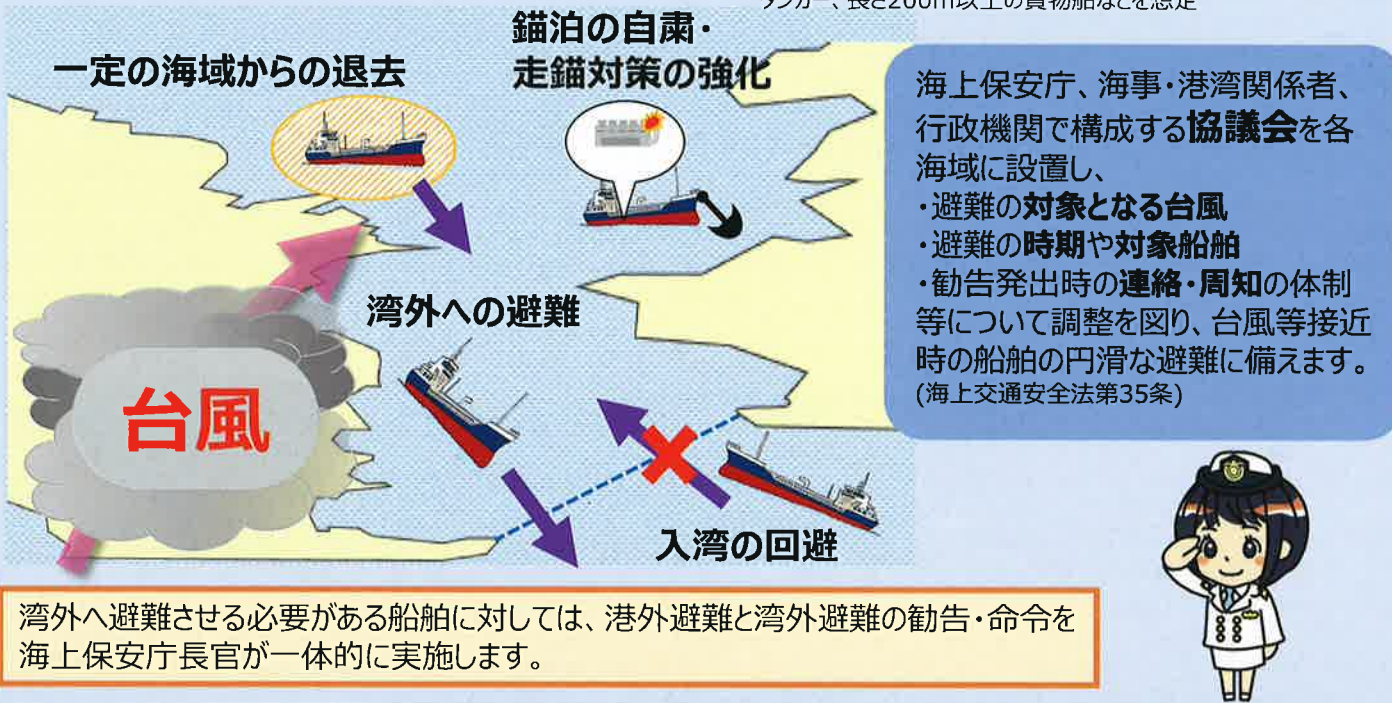
海上保安庁

東京湾・伊勢湾・瀬戸内海（大阪湾含む）において以下の制度が開始されます。

異常な気象・海象が予想される場合の勧告・命令制度（海上交通安全法第32条）

- 特に勢力の強い台風の直撃が予想される際、大型船等の一定の船舶※に対し、湾外などの安全な海域への避難や入湾の回避を勧告します。
- 台風等の接近の際、湾内等にある船舶に対し、一定の海域における錨泊の自粛や走錨対策の強化を勧告します。

※主に船体形状や大きな風圧面により風の影響を強く受ける船舶。
目安としては長さ160m以上の自動車運搬専用船、コンテナ船、タンカー、長さ200m以上の貨物船などを想定



海上交通センターによる情報提供、危険回避措置の勧告制度（海上交通安全法第33条・第34条、港則法第43条・第44条）

- 臨海部における施設等周辺の一定の海域※において錨泊、航行等する個別の船舶に対し、走錨のおそれなど事故防止に資する情報を提供し、その情報の聴取を義務化します。
- 船舶同士の異常な接近等を認めた場合に、当該船舶に対し危険の回避を勧告します。



異常な気象・海象が予想される場合の新たな措置

東京湾に台風が接近する場合

台風接近が予想される際、次のような勧告に従い、安全な避難等をお願いします。

- ・特に勢力の強い台風の場合：一定の大型船等を対象とする湾外への避難や入湾の回避
- ・台風等の場合：管区本部長が定める海域にある錨泊船を対象とする機関の準備などの走錨対策の強化



台風接近の際、海上交通センターからの走錨のおそれなどの事故防止のための情報を聴取しなければなりません。

- ・臨海部における施設等周辺の一定の海域において錨泊、航行等する船舶※
- ・船舶や上記施設への異常な接近を認めた場合の危険回避措置の勧告

※東京湾アクラアイン周辺海域では長さ50m以上の船舶、横浜沖錨地及び南本牧はま道路周辺海域では総トン数500トン超の船舶

荷主企業等の皆様へのお願い

台風接近が予想される際、大型船等が湾外などへの避難や入湾の回避を時間的余裕をもって行えるよう、荷主企業等において荷役計画の変更等の柔軟な対応をお願いします。

海上保安庁
JAPAN COAST GUARD

〒100-8976
東京都千代田区霞が関2-1-3
03-3591-6361
<https://www.kaiho.milt.go.jp>



官署等連絡先

海上保安庁 〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3 TEL 03-3591-6361 https://www.kaiho.milt.go.jp	第一管区海上保安本部 〒047-8560 北海道小樽市港町5-2 TEL 0134-27-0118 https://www.kaiho.milt.go.jp/01kanku/	第二管区海上保安本部 〒985-8507 宮城県塩釜市貞山通3-4-1 TEL 022-363-0111 https://www.kaiho.milt.go.jp/02kanku/	第三管区海上保安本部 〒231-8818 神奈川県横浜市中区北仲通5-57 TEL 045-211-1118 https://www.kaiho.milt.go.jp/03kanku/
第四管区海上保安本部 〒455-8528 愛知県名古屋市中区入船2-3-12 TEL 052-661-1611 https://www.kaiho.milt.go.jp/04kanku/	第五管区海上保安本部 〒650-8551 兵庫県神戸市中央区波止場町1-1 TEL 078-391-6551 https://www.kaiho.milt.go.jp/05kanku/	第六管区海上保安本部 〒734-8560 広島県広島市南区宇品海岸3-10-17 TEL 082-251-5111 https://www.kaiho.milt.go.jp/06kanku/	第七管区海上保安本部 〒801-8507 福岡県北九州市門司区西海岸1-3-10 TEL 093-321-2931 https://www.kaiho.milt.go.jp/07kanku/
第八管区海上保安本部 〒624-8686 京都府舞鶴市字下福井901 TEL 0773-76-4100 https://www.kaiho.milt.go.jp/08kanku/	第九管区海上保安本部 〒950-8543 新潟県新潟市中央区美咲町1-2-1 TEL 025-285-0118 https://www.kaiho.milt.go.jp/09kanku/	第十管区海上保安本部 〒890-8510 鹿児島県鹿児島市東郡元町4-1 TEL 099-250-9800 https://www.kaiho.milt.go.jp/10kanku/	第十一管区海上保安本部 〒900-8547 沖縄県那覇市港町2-11-1 TEL 098-867-0118 https://www.kaiho.milt.go.jp/11kanku/

各機関のホームページは右のリンクからご覧いただけます。
(海上保安庁関係リンク集)<https://www.kaiho.milt.go.jp/link/link.html>



海上保安庁
YouTube



海上保安庁
Twitter



海上保安庁
Instagram

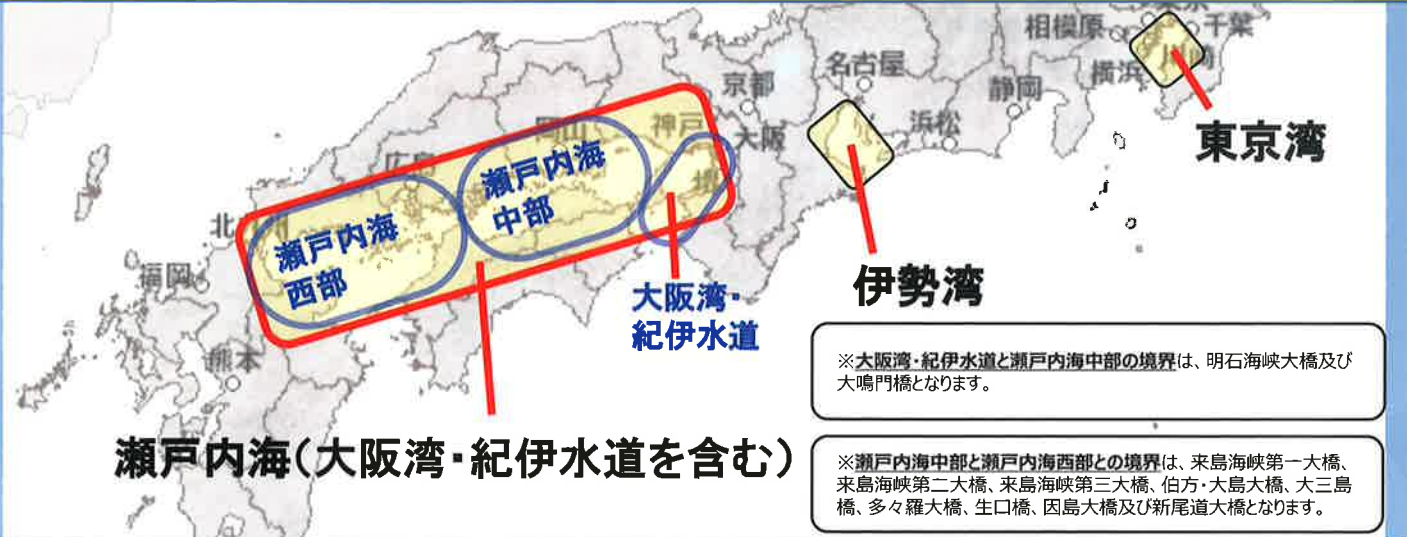


台風等の異常な気象・海象が予想される場合等における
走錨等に起因する事故防止に万全を期すため

湾外避難等の勧告・命令に関する制度等が創設されます

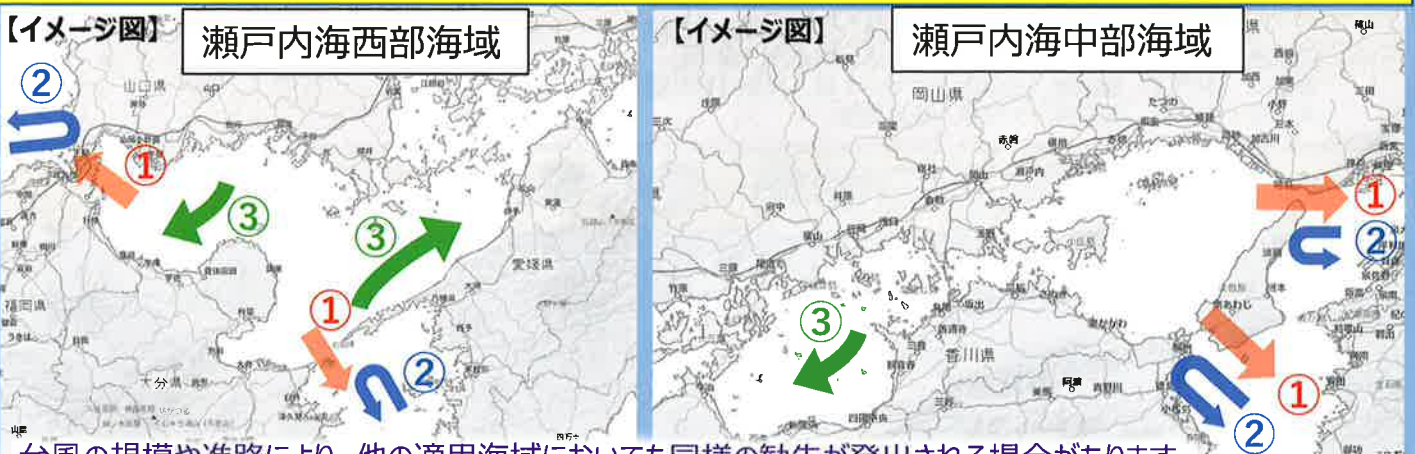
「海上交通安全法等の一部を改正する法律」について
令和3年7月1日施行

湾外避難等の勧告・命令制度の適用海域



本制度を運用する海域は、東京湾、伊勢湾、大阪湾・紀伊水道、瀬戸内海中部及び瀬戸内海西部の5つの海域並びにこれらの海域に隣接する港となります。
※海上交通安全法の海域に接する港にも適用されます。
※東京湾では、湾内錨泊制限等がありますので、ご留意願います。

「瀬戸内海中部海域及び西部海域」(内海)における勧告内容



【湾外避難等の勧告】

①内海外避難

ただし、内海の安全な海域で避泊することができる船舶は除く

②内海への入域回避

ただし、入域後、内海の安全な海域で避泊することができる船舶は除く

③内海の安全な海域での避泊等

※避難先の海域については、船長等が、船舶の種類、大きさ、積荷の状況、台風の勢力、進路速力等を考慮して総合的に判断することとなります。

湾外へ避難させる必要があると認められる船舶に対しては、**港外避難の勧告・命令に係る港長等の職権を海上保安庁長官が代行し、対象港に在泊する対象船舶の港外避難と湾外避難等の勧告・命令を一体的に実施**

海上交通安全法適用海域に接する対象港内からの船舶避難を一体的に実施できる体制

【イメージ図】



【港外避難勧告】

■対象港外への避難

①内海外避難

ただし、内海の安全な海域で避泊することができる船舶は除く

②内海への入域回避

ただし、入域後、内海の安全な海域で避泊することができる船舶は除く

③内海の安全な海域での避泊等

※避難先の海域については、船長等が、船舶の種類、大きさ、積荷の状況、台風の勢力、進路速力等を考慮して総合的に判断することとなります。

赤 [ハatched]: 港則法適用海域
青 [ハatched]: 海上交通安全法適用海域

■勧告対象港

瀬戸内海中部海域

兵庫県：明石港、東播磨港、八木港、姫路港、相生港、赤穂港、湊港、都志港、郡家港、富島港
岡山県：日生港、片上港、鶴海港、牛窓港、西大寺港、小串港、岡山港、宇野港、日比港、琴浦港、味野港、下津井港、水島港、笠岡港
広島県：福山港
香川県：豊浜港、観音寺港、仁尾港、詫間港、多度津港、丸亀港、坂出港、香西港、高松港、志度港、津田港、三本松港、引田港、坂手港、内海港、池田港、土庄港、直島港
愛媛県：今治港、吉海港、壬生川港、西条港、新居浜港、寒川港、三島川之江港、岡村港、宮浦港、伯方港

瀬戸内海西部海域

広島県：尾道糸崎港、忠海港、竹原港、安芸津港、呉港、広島港、大竹港、土生港、重井港、佐木港、瀬戸田港、鯉崎港、木ノ江港、御手洗港、大西港、蒲刈港、厳島港
山口県：岩国港、久賀港、安下庄港、小松港、柳井港、室津港、上関港、平生港、室積港、徳山下松港、三田尻中関港、秋穂港、山口港、丸尾港、宇部港、小野田港、厚狭港（※関門港については、福岡県に記載）
愛媛県：三机港、長浜港、郡中港、松山港、北条港、菊間港
福岡県：関門港、苅田港（※中津港については、大分県に記載）
大分県：中津港、別府港、大分港、佐賀関港

湾外避難等の勧告・命令制度の対象船舶

■長さ160m以上

自動車専用運搬船、コンテナ船、ガスタンカー、タンカー

■長さ200m以上

客船、フェリー、貨物船

■総トン数5万トン以上の危険物船

（液化ガス船を除く）

■総トン数2万5千トン以上の液化ガス船

※ 上記4項目のうち、定期航路を運航する内航船舶・「平水」、「沿海」又は「限定近海」を航行する内航船舶は対象外



第五管区海上保安本部交通部航行安全課 078-391-6551
第六管区海上保安本部交通部航行安全課 082-251-5111
第七管区海上保安本部交通部航行安全課 093-321-2931



走錨事故防止
ポータルサイト